

令和7年度 第三セクター等経営健全化方針に基づく取組状況

1. 法人名

株式会社とよま振興公社

2. 経営健全化方針を策定した理由

令和4年度決算において債務超過額が601千円発生し、令和5年度決算においては債務超過額が4,194千円と増加したため策定したものの。

3. 主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・ホームページを一新し、個人やインバウンド客の獲得に向けたPRへの変換。
- ・入館、喫茶、施設使用料など数十年単位で据え置いていた価格の見直し。
- ・冬期間の平日などの閑散期の施設の開館、運営方法の再検討。
- ・各種イベントや企画展の開催、年間パスポートの発行などによるリピーター客の獲得。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・取締役会等における事業報告により、事業の推進状況を確認し、経営健全化のため、適切な助言・指導等を実施した。
- ・観光誘客及び物産振興を図るため、とよま観光物産センター、教育資料館のほか市内の施設をめぐる「登米市まちなみキーワードラリー」を実施した。
- ・春蘭亭において、インバウンドを対象とした「抹茶体験」を実施し、みやぎの明治村のPRを行った。

4. 法人の財務状況

(会計年度:4月1日～12月31日)

【貸借対照表から】

(単位:千円)

	令和5年度 決算	令和6年度 決算	令和7年度 決算
総資産額	11,582	19,829	14,003
(内、現預金)	7,341	13,397	10,560
(内、売掛金)	2,016	4,329	1,518
(内、棚卸資産)	1,753	1,623	1,622
負債額	15,776	24,633	22,608
(内、借入金)	0	9,520	8,080
純資産額	▲ 4,194	▲ 4,804	▲ 8,605

【損益計算書から】

(単位:千円)

	令和5年度 決算	令和6年度 決算	令和7年度 決算
経常利益等	▲ 3,408	▲ 425	▲ 3,616
経常費用等	185	185	185
当期純利益	▲ 3,593	▲ 610	▲ 3,801